

## オリジナル本立てを作ろう！（図画工作）

小松市立串小学校 谷口 一登

### ■ 授業のねらい

図画工作科の学習指導要領には「材料や場所などの特徴をもとに工夫して、楽しい造形活動をするようにする」とあります。本単元では、木のもつ美しさを感じ取り、自分のオリジナルのデザインを考え、永く使える本立てを作ることを目指します。

### ■ デジタルコンテンツからの「子どもたちの学び」

動画コンテンツでは、本立て作りの大きな流れである「板取り（板に製図する）」「木を切る」「釘を打つ」という場面で、そこで使う道具についてクリップ形式でまとめてあります。

### ■ 教材作成のポイント

児童が作業を始めると、教師ひとりではなかなか目が届かない部分も出てきます。また、既習の道具（のこ切り、金づちなど）についても一斉指導をした後でも押さえられてない児童も見られます。そこで、製作過程の各段階において

- ・板に正確に線を取るには
- ・のこ切りの性質と使い方
- ・金づちの性質と釘の打ち方

とポイントを絞って動画コンテンツを作成しました。これにより、道具の使い方が分からなくなった児童は教室のパソコンからコンテンツを見ることで、正しい使い方が身につきます。

### ■ 授業の流れ

#### 1. 導入

まず、出来上がりのイメージをもたせます。教師が事前に作成した物でもよいし、昨年度の児童作品などでもいいですが、出来るだけ実物を見せたいです。

#### 2. 製図

出来るだけ自分のオリジナリティが出るような工夫を入れるようにさせます。

#### 3. 成形

板取りが出来たら、いよいよのこ切りで板を切ります。この時に、デジタルコンテンツを利用すると効果的です。また、釘打ちの時も同様です。

#### 4. ニス塗り

最後にニスを塗って完成です。自分だけのオリジナル本立ての完成です！

